

## 評価結果概要表

### 【事業所概要（事業所記入）】

事業所番号	3870105396
法人名	有限会社トータルケア 果の実
事業所名	グループホームこころ今出
所在地	松山市西垣生町1607-1
自己評価作成日	平成22年2月9日

事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。（このURLをクリック）

基本情報リンク先	
----------	--

### 【評価機関概要（評価機関記入）】

評価機関名	特定非営利活動法人JMACS
所在地	愛媛県松山市千舟町6丁目1番地3 チフネビル501
訪問調査日	平成22年2月15日

### 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点（事業所記入）】

大きな道路がないため車の通りも少なく静かな住宅地にあります。近くには鯉が生息する河川があり散歩がてら餌をやりに出かけ自然や地域の人々との触れ合う機会作りに努めています。「信頼」「和」「安心」を基本理念として掲げどんな時も笑顔を忘れずご利用者・ご家族・地域の方々・職員との信頼関係を大切にしながら安心して穏やかで和みのある生活を送っていただけたらと考えています。

### 【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点（評価機関記入）】

法人代表者は「実家の墓参りに行きたい」と願う利用者と、車で1時間ほどの実家近くのお墓をお参りされた。ご本人は「安心した」と喜ばれ、その後も年に1,2回は、お墓参りに出かけておられる。最近、ご実家に立ち寄り、仏壇に手を合わせることもでき、さらに喜ばれたようである。娘さんと手紙のやり取りをしておられる利用者のために手紙を書くお手伝いをされたり、又、ご家族や知人に電話をかけたい利用者のサポートもされている。

他の方の前で裸になることに抵抗があり入浴を拒む利用者がおられ、ご本人がお人形を抱っこすると気分が落ち着くという職員の気付きから、お人形を抱っこして入浴することでスムーズに入浴され、安眠にもつながり、入眠剤の服用も減ったという事例がある。

### ・サービスの成果に関する項目（アウトカム項目） 項目 1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目		取り組みの成果 該当するものに印	項目		取り組みの成果 該当する項目に印
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目：23,24,25)	1. ほぼ全ての利用者の 2. <b>利用者の2/3くらい</b> 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています (参考項目：9,10,19)	1. ほぼ全ての家族と 2. <b>家族の2/3くらい</b> 3. 家族の1/3くらい 4. ほとんどできていない
57	利用者職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目：18,38)	1. <b>毎日ある</b> 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目：2,20)	1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. <b>たまに</b> 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目：38)	1. <b>ほぼ全ての利用者が</b> 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目：4)	1. 大いに増えている 2. <b>少しずつ増えている</b> 3. あまり増えていない 4. 全くいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (参考項目：36,37)	1. ほぼ全ての利用者が 2. <b>利用者の2/3くらいが</b> 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、生き活きと働けている (参考項目：11,12)	1. ほぼ全ての職員が 2. <b>職員の2/3くらいが</b> 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外に行きたいところへ出かけている (参考項目：49)	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. <b>利用者の1/3くらいが</b> 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	1. ほぼ全ての利用者が 2. <b>利用者の2/3くらいが</b> 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目：30,31)	1. <b>ほぼ全ての利用者が</b> 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	1. ほぼ全ての家族等が 2. <b>家族等の2/3くらいが</b> 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (参考項目：28)	1. <b>ほぼ全ての利用者が</b> 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない			

# 自己評価及び外部評価結果表

## サービス評価自己評価項目 (評価項目の構成)

- .理念に基づく運営
- .安心と信頼に向けた関係づくりと支援
- .その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント
- .その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

### 【記入方法】

指定認知症対応型共同生活介護の場合は、共同生活住居(ユニット)ごとに、管理者が介護職員と協議のうえ記入してください。

全ての各自己評価項目について、「実施状況」を記入してください。

(注) 自己評価について、誤字脱字等の記載誤り以外、外部評価機関が記載内容等を修正することはありません。

### 用語について

家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含みます。  
(他に「家族」に限定する項目がある)

運営者 = 事業所の具体的な経営・運営に関わる決定権を持つ、管理者より上位の役職者(経営者と同義)。

職員 = 「職員」には、管理者および非常勤職員を含みます。

チーム = 一人の人を関係者が連携し、共通認識で取り組むという意味です。  
関係者とは管理者・職員はもとより、家族、かかりつけ医、包括支援センターなど、事業所以外で本人を支えている関係者を含みます。

ホップ 職員みんなで自己評価!  
ステップ 外部評価でブラッシュアップ!!  
ジャンプ 評価の公表で取組み内容をPR!!!

- サービス向上への3ステップ -

事業所名 グループホームこころ今出

(ユニット名) \_\_\_\_\_

記入者(管理者)

氏名

南 佳子

評価完了日

平成 22年 2月 9日

# 自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
<b>理念に基づく運営</b>				
1	1	理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	(自己評価) 「信頼・和・安心」の運営理念を実践するため行動目標を掲げ毎日、唱和して職員全員が理解し行動できるよう日々努力している。	
			(外部評価) 法人の運営理念に基づいて、開設当初に職員が話し合っって作成した行動目標があり、玄関や居間、畳の間等に掲示し、毎日唱和もして共有に努めておられる。「ゆっくり」「一緒に」を合言葉に「地域で暮らしている」という意識づくりに努めます」等、10項目ある。	
2	2	事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	(自己評価) 積極的に屋外に出る機会をつくり、近くの河川まで鯉の餌やり等目的を持って散歩できるよう心がけ近隣の方と交流の機会が図れるよう心掛けている。	
			(外部評価) 地方祭には、神輿が来てくれている。近所の幼稚園の園児が定期的に訪問してくれて、一緒に遊んだりプレゼントをくれることもある。漁港婦人部がボランティアで踊りや仮装劇を披露してくださったり、時には、手品を見せてくれる方の訪問もある。ひな祭りには、伊予万歳を踊ってくださる方も来られるようである。	
3		事業所の力を活かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている	(自己評価) ご利用者やご家族が参加できる町内の祭りや運動会・文化祭、その他お祭りなどに参加し地域のボランティアなど積極的に受け入れて身近に理解していただいている。近隣の幼稚園の園児の訪問は恒例化している。	

## 自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
4	3	<p>運営推進会議を活かした取組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実 際、評価への取り組み状況等について報告 や話し合いを行い、そこでの意見をサービ ス向上に活かしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>ご家族や外部の方に、ホームの状況等を報告すること で現状をより一層知って頂き、また、ご出席者の方か らの率直な意見を頂き、サービスの質の向上に努めて いる。</p>	
			<p>(外部評価)</p> <p>会議時には、民生委員、ご家族、市職員、法人代表者 等が出席して「応急処置の方法」「防災についての日 常の心得」「業務内容・運営状況の報告」等、事業所 の取り組みの報告をされている。</p>	
5	4	<p>市町村との連携 市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、 事業所の実情やケアサービスの取組みを積 極的に伝えながら、協力関係を築くように 取り組んでいる</p>	<p>(自己評価)</p> <p>松山市社協や地域包括センターの担当者へ訪問し交流 の機会を図っている。</p>	
			<p>(外部評価)</p> <p>運営推進会議の進め方について相談をされ、地域包括 支援センターの方から「外部から講師等呼んではどう か」等の提案をいただいた。</p>	
6	5	<p>身体拘束をしないケアの実践 代表者及び全ての職員が「指定基準におけ る禁止の対象となる具体的な行為」を正し く理解しており、玄関の施錠を含めて身体 拘束をしないケアに取り組んでいる</p>	<p>(自己評価)</p> <p>「身体拘束の廃止に理念及び方針」を事業所内に掲示 し職員の意識の向上に努めている。</p>	
			<p>(外部評価)</p> <p>車椅子を利用されている方が「ご自分で自由に動けな いようにすること」や言葉の拘束等、管理者は、日々 の中で職員に拘束の具体を伝えておられる。</p>	

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
7		虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	(自己評価)  研修等により職員への意識づけとマニュアルをいつでも回覧できるようにしている。	
8		権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	(自己評価)  研修等により制度の理解と活用方法を共有理解できるよう努めている。	
9		契約に関する説明と納得 契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	(自己評価)  入所前に必ず見学して頂き、ご利用者やご家族に十分な説明を行い、意向や思い等を把握・確認し納得された上で入居契約の締結を行なっている。	
10	6	運営に関する利用者、家族等意見の反映 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価)  各利用者へは担当制をとりできる限り個々の利用者の要望・意見が現場に反映できるよう努めている。ご家族へは定期的に連絡をいれ都度、ホームへ対しての意見・要望があるか、お聞きしている。  (外部評価)  利用者個々に写真のアルバムを作り、ご家族等が面会に来られた際に見ていただいている。家族会は、行事に合わせて年2回開催されている。遠方にお住まいのご家族やお忙しい等、ご家族それぞれにご事情もあり、足遠くなっているご家族もあるようだ。	



## 自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
11	7	<p>運営に関する職員意見の反映 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている</p>	(自己評価)	<p>毎月、ミーティングを開きその都度の議題等を職員意見箱に無記名で入れてもらい運営に関する意見を議題に取り入れ検討するように努めている。</p>
			(外部評価)	
12		<p>就業環境の整備 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている</p>	(自己評価)	<p>適正に考課しやりがいのある職場環境を整えるよう努力している。</p>
			(外部評価)	
13		<p>職員を育てる取組み 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	(自己評価)	<p>積極的に外部研修の参加を勧めている。参加費用等も法人が出して職員が参加しやすい環境を整えている。今後は研修計画を作成しより職員が研修へ参加しやすいよう講師を招いて研修を行なう予定である。</p>
			(外部評価)	
14		<p>同業者との交流を通じた向上 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取組みをしている</p>	(自己評価)	<p>グループホーム連絡協議会や地域包括センターの研修に参加し情報交換を行なっている。地域の同業者との連携はあまり図れていないのが現状のためどのように協働体制を構築していくか課題である。</p>
			(外部評価)	
<b>安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>				
15		<p>初期に築く本人との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている</p>	(自己評価)	<p>入所前には、ご本人への訪問で心身の状態やこれまでの生活歴を把握するように努め、ご意向やどうなりたいかの実現に向けての思いを職員が把握できるよう努め共有することでご本人が新しい</p>
			(外部評価)	

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
16		初期に築く家族等との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている	(自己評価) キーパーソン以外のご家族でも要望や思いが違うときがあるが、傾聴し、それぞれの意向を確認しながら信頼関係の構築に努めている。	
17		初期対応の見極めと支援 サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	(自己評価) 相談時、ご本人やご利用者の思いや現在の状況・生活暦等を確認し、どんな支援が必要かまたどんな支援を必要としているかを見極めホームとしてできる限りの対応に努めている。	
18		本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	(自己評価) 法人で掲げている理念を職員全員が理解し実践することで人生の先輩であるご利用者に対する尊敬の気持ちを忘れず日々接することで共に同じ思いで支え合う関係を構築できるよう努力している。	
19		本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	(自己評価) ご家族の訪問時にはご利用者の現況報告は必ず行なっている。近くのご家族へは毎月行なう誕生会への出席のお声掛けを行ったり県外在住のご家族や訪問の少ないご家族には電話や手紙等で現況報告を行なっている。	
20	8	馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	(自己評価) 入居前の馴染みの美容室の利用や友人の訪問を積極的に受け入れ関係が途切れないよう支援している。  (外部評価) 法人代表者は「実家の墓参りに行きたい」と願う利用者として、車で1時間ほどの実家近くのお墓をお参りされた。ご本人は「安心した」と喜ばれ、その後も年に1, 2回は、お墓参りに出かけておられる。最近では、ご実家に立ち寄り、仏壇に手を合わせることもでき、さらに喜ばれたようである。娘さんと手紙のやり取りをしておられる利用者のために手紙を書くお手伝いをされたり、又、ご家族や知人に電話をかけた利用者のサポートもされている。	

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
21		利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	(自己評価) ご利用者同士の共通できる話題の提供や助け合っできる作業の場を提供することで社会交流の場と関わり合いがもてるよう支援に努めている。	
22		関係を断ち切らない取組み サービス利用（契約）が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	(自己評価) サービスの利用が終了されたご利用者・ご家族が気軽に立ち寄っていただける雰囲気を作るよう心がけていきたい。	
<b>.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>				
23	9	思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	(自己評価) 日常的な関わりやご本人への声掛け等で希望・意向の把握に努めている。コミュニケーションの困難なご利用者は、ご本人の表情や日々の行動等から推察したりご家族との情報交換・相談等を行ないできる限りご本人の意向に沿うよう努めている。	
			(外部評価) 日々の利用者とのかかわりの中で、担当職員が気付いたことを、月1回のミーティング時に口頭で報告されている。カンファレンス時の職員の意見等も記録されている。おしゃれに関心のある利用者は、ご自分の意思で今日着る服を職員と一緒に選んでおられる。	利用者個々のアセスメントの充実をすすめ、ご本人の思いや意向等も踏まえて全ての職員で共有し、ご本人主体の支援につなげていかれてほしい。
24		これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	(自己評価) 入所前にはご家族・ご本人・関係機関からできる限りの情報を収集し入所後も同様にご利用者からお話を伺ったりご家族や知人等の訪問時にお話を伺い把握に努めている。	
25		暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	(自己評価) ご利用者個々の生活リズムの把握に努め気づいたことは介護記録に記入し朝、夕の申し送り時やミーティング時に検討し職員全員が現況を把握し変化を見逃さないように努めている。	



自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
26	10	<p>チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアの あり方について、本人、家族、必要な関係 者と話し合い、それぞれの意見やアイディ アを反映し、現状に即した介護計画を作成 している</p>	<p>(自己評価) 介護計画の作成・更新時には、ご本人へご意向や希望 を確認しご家族へは訪問時や電話等で現況を報告し意 向や希望を反映した介護計画を作成している。作成時 にはカンファレンスを開催し話し合いを持って作成し ている。</p> <p>(外部評価) ご家族の来訪時や電話で要望をお尋ねしたり、話し 合ったりして介護計画に反映しておられる。週1回、法 人独自の「ケアプラン実施確認表」で計画内容の チェックを行い、それに基づいて3カ月に1回、評価し て介護計画を見直しておられる。又、食事量や運動、 リハビリのこと等、医師からのアドバイスも計画に反 映して取り組んでおられる。</p>	
27		<p>個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや 工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を 共有しながら実践や介護計画の見直しに活 かしている</p>	<p>(自己評価) 日常の様子やケアの実践、経過や結果、気づき等を個 別ファイルに記入し情報共有やケアの実践が計画通り に行なえているか援助内容の見直しに活かせるよう活 用している。</p>	
28		<p>一人ひとりを支えるための事業所の多機 能化 本人や家族の状況、その時々生まれる ニーズに対応して、既存のサービスに捉わ れない、柔軟な支援やサービスの多機能化 に取り組んでいる</p>	<p>(自己評価) ホームの一日の流れはあるが、個々の希望やその日の 体調を考慮しご利用者のペースとニーズ合わせてサー ビスが提供できるよう日々取り組んでいる。</p>	
29		<p>地域資源との協働 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源 を把握し、本人が心身の力を発揮しながら 安全で豊かな暮らしを楽しむことができる よう支援している</p>	<p>(自己評価) イベント等に地域の方々の参加をお願いしたりこちら から地域の行事に参加することで地域とのつながりをも ち</p>	

## 自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
30	11	かかりつけ医の受診支援 受診は、本人及び家族等の希望を大切に し、納得が得られたかかりつけ医と事業所 の関係を築きながら、適切な医療を受けら れるように支援している	(自己評価) ご本人・ご家族が希望する医療機関での受診ができる 体制をとっている。その他、定期受診ではない専門医 での受診はご家族の都合もあり職員が同行し柔軟に支 援している。	
			(外部評価) 個々のかかりつけ医の通院は、ほとんど職員が付き 添っておられる。病院別に、全員の受診の様子をノ ートに記録しておられ、病状、処方薬、注意事項等が一 目でわかるようにされている。医師からは「太り過ぎ だから食事に気を付け運動しなさい」「嚥下機能が衰 えてくるから歌を歌った方がいい」「硬化が進まない ようにリハビリをした方がいい」等の助言をいただ き、記録されている。毎週外部から理学療法士の方が 来てくれて、集団と個別のリハビリを行ってくれてい る。	
31		看護職との協働 介護職員は、日常の関わりの中でとらえた 情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問 看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が 適切な受診や看護を受けられるように支援 している	(自己評価) 訪問看護の訪問時にはご利用者の体調変化や日常の様 子など情報の共有を図り日々の健康管理や医療との連 携がスムーズに行えるよう支援している。	
32		入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療できる ように、また、できるだけ早期に退院でき るように、病院関係者との情報交換や相談 に努めている。または、そうした場合に備 えて病院関係者との関係づくりを行っている。	(自己評価) 入院時にはご本人へのケアに関する情報等をご家族の 同意のもと医療機関に提供している。入院中は定期的 に病院へ訪問し状態の確認を行い退院に向けてご家族 や医療機関との情報交換に努め退院後ホームでの生活 が不安なく戻れるよう連携を密に図るよう努めている 。	
33	12	重度化や終末期に向けた方針の共有と支 援 重度化した場合や終末期のあり方につい て、早い段階から本人・家族等と話し合い を行い、事業所のできることを十分に説明 しながら方針を共有し、地域の関係者と共 にチームで支援に取り組んでいる	(自己評価) ご本人・ご家族と重度化した場合や終末期のあり方につ いて説明している。また、主治医やご家族と話し合い 方針を共有している。	
			(外部評価) 入居時、重度化や終末期の指針をもとにして、ご家 族、ご本人に説明されている。運営推進会議時、ご家 族から「最期まで見てもらえるか」等の質問が出たよ うだ。	利用者が重度化した時のことや事業所での看とり支援 について、ご家族の不安なことや心配に思っているこ と等を探って、個々に話し合うような機会を作ってみ てはどうだろうか。

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
34		急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	(自己評価) 急変や事故発生時の夜間・日中の処理体制・対応マニュアルを掲示している。緊急連絡網を作成し緊急時に備えている。内部研修等を行なっているが十分ではないため検討課題としたい。	
35	13	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	(自己評価) 定期的な避難訓練と消防職員からの消火器の使用方法・通報訓練・避難誘導について指導を受けている。地区の婦人防災クラブ等を招いた講義を受ける機会をつくっている。 (外部評価) 夜間、土日、平日それぞれの緊急連絡体制を作っておられる。居室が全て2階にあり、消防署の方から「火事で煙から守るためには、消防車を呼んだら、すぐに2か所あるベランダに全員を避難させること、一人出したら扉を毎回閉めて煙に巻かれないようにすること」等を教えていただいた。	消防署の方から教わった避難方法等の実施を重ねられたり、地域の方の協力体制作り等、職員、利用者のさらなる安全と安心に向けた取り組みをすすめていかれてほしい。
<b>.その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>				
36	14	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	(自己評価) 基本理念と行動目標に掲げているように職員全員が共有理解し実践に取り組んでいる。 (外部評価) 職員は「利用者の行為には必ず理由がある」と考え、受容の姿勢で対応しておられる。又「何を喜んでくださるか」を探し出すように努め、利用者個々のホームでの役割を見出せるように努めておられる。	
37		利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている	(自己評価) ご本人の希望や意向が表せない方にはできる限り普段の表情や動作の中から読み取れるよう努力している。また、各担当からの意見等を参考にし希望に沿えるように努めている。	

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
38		日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	(自己評価) ホームの一日の流れはあるが、個々の希望やその日の体調を考慮しご利用者のペースとニーズ合わせてサービスが提供できるよう日々取り組んでいる。	
39		身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している	(自己評価) ご本人が選択できる方以外と一緒に選んだりご本人の趣向を理解するよう努めている。訪問理容の活用以外にご本人の選択により美容室へ行く方もいるため自由に選べるよう支援している。化粧をする方もいるので化粧品の購入など職員が同行しご本人に選んで貰っている。	
40	15	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	(自己評価) 通常は献立に沿ったメニューとなっているが、誕生日にあたるご利用者にはご本人の好きな物を作りできるだけ食に対する楽しみが増えるよう対応している。調理の下ごしらえや下膳・食器拭き等、個々の状態に応じて一緒に行なっている。 (外部評価) 法人内の他事業所の調理師が作成した献立表に基づき、職員が食事作りをされているが、時には、利用者が食べたいものをお聞きして買物に出かけて作られることもある。利用者の誕生日は、ご本人のリクエストに応えたメニューと職員と利用者で手作りしたケーキでお祝いをされている。法人代表が利用者と一緒に釣りに出かけたりすることもあり、釣れた魚が食卓に並ぶことも多い。	
41		栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	(自己評価) 個々にあわせ食事の形態の工夫や水分摂取の困難の方はトロミの活用など食事量と水分確保に努めている。自力摂取の困難な方は介助・見守りを行い支援している。毎食の食事や水分の摂取量を記録し職員が情報を共有している。主治医にも毎週往診時に確認して頂き健康管理に努めている。	
42		口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	(自己評価) 毎食後、うがい、歯磨き、義歯の洗浄の声掛け・介助を行っている。義歯の方はボリエント洗浄を定期的に行い、うがい用コップやブラシ等も定期的に漂白洗浄している。また、必要に応じ訪問歯科診療の治療を受けている。	

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
43	16	排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援を行っている	(自己評価) 排泄チェック表を活用し尿間に合わせてトイレでの排泄支援を考え声掛け誘導や介助を行っている。トイレ誘導時にはご本人の自尊心を尊重するよう配慮に心掛けている。 (外部評価) 排泄チェック、水分摂取、食事量、バイタルチェック、行動、服薬等が一目でわかるように記録表を作成して、夜間は赤色、日中は黒色で色分けしておられる。それに基づき、水分摂取や食事、体操等に気を付けて、スムーズに排泄ができるよう取り組まれている。	
44		便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	(自己評価) 排便を促すため体操・散歩・個別運動など行い適度に身体を動かしていただけるよう取り組んでいる。水分の摂取や乳製品・繊維の多い食材を摂取できるよう心掛けている。	
45	17	入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援をしている	(自己評価) 入浴は原則一日おきであるがご利用者の希望や体調を考慮し柔軟に対応している。入浴が苦手なご利用者は声かけの仕方や時間帯などの工夫をしている。 (外部評価) 他の方の前で裸になることに抵抗があり入浴を拒む利用者がおられ、ご本人がお人形を抱っこすると気分が落ち着くという職員の気付きから、お人形を抱っこして入浴することでスムーズに入浴され、安眠にもつながり、入眠剤の服用も減ったという事例がある。入浴を嫌がる利用者には、入浴剤を選んでいただく等、入浴のきっかけを作ったり、タイミングを見ながら声かけして入浴をすすめる等、職員は、利用者に嫌な気持ちにならないような誘い方等に工夫をされている。	
46		安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	(自己評価) 居室でテレビを観たり和室にて休まれたり個々のペースで過ごされている。眠られないときなど職員との会話し落ち着かれて安眠できるよう支援している。	



自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
47		服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	(自己評価) 服薬ファイルの作成や処方箋を個人ファイルに閉じ職員が内容を把握できるようにしている。薬の変更時は状態観察と経過観察は必ず記録し主治医へ報告・相談している。	
48		役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	(自己評価) 個々に合った作業の手伝いをお願いすることで、できることを増やすことでやりがいや活気がある生活ができるよう支援している。カラオケや工作・塗り絵など参加しやすいレクリエーションを多く取り入れている。	
49	18	日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	(自己評価) 近くの河川まで鯉の餌やりに出かけたり、買い物へ一緒に行くなどしている。初詣や菊花展・いちご狩など外出する機会をつくるよう心掛けている。お墓参り等にも対応している。	
			(外部評価) 散歩や化粧品を買いに出かけたり、車に乗って全員で、お花見や奥道後の菊花展、いちご狩りに出かけて楽しんでおられる。初詣は毎年、地域の神社へ出かけておられる。	
50		お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	(自己評価) 毎週パン屋が訪問されその時に普段なかなか買い物に出られないご利用者も自身で選び購入する楽しみを持っていただいている。金銭管理は職員が行なっている。	
51		電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	(自己評価) ご家族へご本人自ら電話したり手紙を書いたりできない方には定期報告など事業所から電話連絡するときにご家族の同意を得てご本人と電話で話していただけるよう支援している。	

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
52	19	<p>居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激（音、光、色、広さ、温度など）がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>(自己評価) 空間作りにはご利用者の意見を取り入れ季節に応じた飾りつけなど一緒に行なって四季の変化を楽しんでいただいている。トイレや浴室など暖簾などを利用して開閉時に見えないように配慮している。</p> <p>(外部評価) 法人代表手作りの竹で作ったプランターに色とりどりの花が植えられ、玄関アプローチを楽しめるようにされている。居間の窓は大きく取っておられ、採光がよく明るい。居間には、ダイニングセットとソファが配置され、食後には、テレビを見る方、夕食の準備の皮むきをされる方、職員と談笑される方等、思い思いの場所で過ごされていた。調査訪問時には、居間の畳スペースに、雛人形が飾られており、桃の花とあられが供えてあった。毎年、利用者と職員と一緒に飾り付けをされているようだ。長く座っていることが辛い方は、畳の間に布団を敷いて横になっておられた。</p>	
53		<p>共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている</p>	<p>(自己評価) フロアにソファを用意し食事の後やテレビを観るなどくつろいでいただける場所となっている。和室とフロアとの段差が起居動作が安易に行なえる高さとなっているため腰掛けて休まれる姿が見られる。また、ウッドデッキでタバコを吸ったり外気浴を楽しまれたりされている。</p>	
54	20	<p>居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>(自己評価) 居室にはご家族の写真や送られてきた記念の品など飾っている。テレビや仏壇を置かれてご利用者もいる。</p> <p>(外部評価) 居室にある出窓には、空気を浄化する作用もある観葉植物が置かれていた。ご自分の鏡台にお気に入りのお人形を飾っておられる方もあった。誕生会の写真を飾っていたり、使い慣れた椅子を持ち込んでいる利用者もおられた。仏壇を持ち込まれて、毎日手を合わせている利用者もある。</p>	
55		<p>一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している</p>	<p>(自己評価) 各居室の入り口にはご本人の写真を張りわかりやすいよう工夫している。廊下・トイレ等には手摺りを設置し歩行時の安全を図っている。トイレや洗面所・浴室など大きくわかりやすく案内版を設置している。</p>	